

ほらぐちともこは戦争絶対反対を貫いてきました



「ウクライナに武器を送るな! 阿佐ヶ谷反戦デモ (昨年7月)」



開戦から1年のウクライナ戦争。双方の死傷者は数十万人にも上ろうとしています。停戦の見通しはたまたないばかりか、戦争はますます激化し、核戦争・世界戦争に発展しそうな状況にあります。私は、「ウクライナをこれ以上戦場にするな! アメリカ NATO とロシアはウクライナから手を引け!」—この声を全世界にとどろかせたい。杉並から発信しましょう。

中学2年生でイラク反戦デモに初参加

1988年宮城県仙台市に生まれる。
2003年中学2年生の時にイラク戦争が勃発。石油利権のために子どもたちが殺されていくのがまんできず、初めて反戦デモに参加した。このことがその後の生き方の原点になった。



訪米しアメリカの学生ストライキに合流

2008年法政大学に入学。大学の商業化・民営化に反対して無期停学処分を受ける。
2010年米カリフォルニア大学の「教育の民営化」反対ストライキに参加。若者や女性が国境を越えて団結することに感動。



議員4年、信念を貫いて行動してきました



2019年阿佐ヶ谷再開発や児童館つぶしなどに反対して住民や現場労働者と共に行動。
2022年ロシア非難決議案に反対し「ロシアもNATOも今すぐウクライナから手を引け」と訴えた。また、安倍元首相の「国葬」反対デモを闘った。
2023年軍拡反対署名を呼びかけ杉並反戦デモの先頭に。



「反戦デモをやめろ」「洞口に票を入れるな」と大音響でかなりたてる右翼の街宣車。彼らは岸田政権の手先です。こんな妨害には絶対に負けません。私たちは黙りません! 杉並から反戦のうねりを起こしましょう。

ほらぐちともこ (洞口朋子)

杉並区議会議員 (都政を革新する会)
区民生活委員会／文化芸術・スポーツ・まちのにぎわいに関する特別委員会

〔阿佐ヶ谷事務所〕〒166-0015 杉並区成田東5-39-11 ビジネスハイツ阿佐ヶ谷603

TEL&FAX.03-3329-8813 (都政を革新する会)

ホームページ <https://horaguchitomoko.jp>

メール info@horaguchitomoko.jp ほらぐちともこのツイッター



4月23日 杉並区議会議員選挙 (4月16日告示)

ほらぐちともこは、長谷川ひでのり (元都議会議員)、北島邦彦 (元杉並区議) を引き継いで2期目に挑みます。

青年・学生・女性を先頭に
新しい労働者の党をつくらう



動画が観れます (19分) ↓



ほらぐちともこ

杉並区議会議員
洞口 朋子

都政を革新する会

〈プロフィール〉1988年 宮城県仙台市生まれ。
2003年イラク戦争時、中学生で反戦デモに参加。
2008年法政大学に入学。反戦運動や学生自治会運動の先頭に立つ。
2019年4月、「若者の声を杉並から」を掲げて杉並区議会議員選挙に立候補、3275票を獲得して初当選。
「改憲・戦争阻止! 大行進」運動の呼びかけ人。
【上の写真は、今年2月11日の高円寺反戦デモ】 《内部討議資料》



ウクライナをこれ以上 戦場にするな!

▼ウクライナのゼレンスキー大統領が叫ぶ「ロシアを完全に叩き出す」「戦車をよこせ、ミサイルをよこせ」は、**アメリカなど NATO 諸国による対ロシア戦争が全面的に激化する**

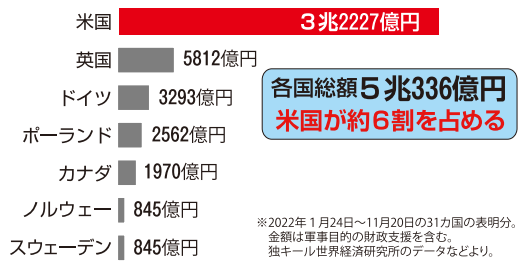
ことを意味します。核戦争・世界戦争の危機が迫っています。

▼自民党から共産党までが唱える「ウクライナ支援」は、戦争を推進するものでしかありません。**ほらぐちともこは「ウクライナをもうこれ以上戦場にするな! 武器を送るな!」**



ドイツなどNATO各国の戦車供与は321両に

ウクライナへの軍事支援額



参戦するな!」と訴え、行動します。ウクライナは兵器の実験場にされ、岸田政権も今国会で自衛隊法を改悪し、殺傷能力のある武器を提供しようとしています。

▼一体、誰のための戦争でしょうか?
世界最大の軍需企業・ロッキード社の株価

構図は、昔も今も変わらない(雑誌『プレジデント』)。**戦争によって利益を得るのは、一握りの支配者と資本家です。**

▼物価高騰、貧困、医療など社会保障切り捨ての政治と戦争は一体です。戦争反対の声をあげ、杉並から社会を変えましょう!



「NATOの戦争ではなく平和を!」

1月14日、ニューヨークなど全米で反戦デモ。「NATOの戦争ではなく、私たちが必要とするものに資金を回せ!」「ウォール街と軍産複合体のための戦争やめろ!」——世界のストライキ・デモと連帯し、行動しましょう。

中国への侵略戦争 絶対反対!

	航空機損失	艦船損失	戦死傷者
台湾	戦闘機534機	大形艦船38隻	3500人
中国	軍用機161機	艦船138隻	7000人、1万5000人水没死。捕虜3万人
米軍	空軍168機～372機	空母2隻、駆逐艦巡洋艦20隻	死傷・行方不明1万人
自衛隊	122機	艦船20数隻	大勢の自衛隊員が死亡

衝撃の対中国戦争シミュレーション

米シンクタンク・戦略国際問題研究所「CSIS」による衝撃的な「台湾有事」シミュレーションが公表されました。

これは、戦死者が数万人以上の恐るべき大戦争計画です。米軍・自衛隊とも多大な犠牲が出るとしていますが、「この数字は下限」。実際、民間人の死傷者数予想は書かれていません。

そして「**(この戦争で) 日本は要**」と明言し、民間空港の軍事使用など日本全土の戦争体制を強調しています。事実、沖縄・南西諸島ではミサイル基地が次々造られています。

“ウクライナと同様に対中戦争を準備”

米海兵遠征軍のピアマン司令官の発言(右上)を見てください。バイデン政権が、2014年以來の周到な準備の上でロシアをウクライナ戦争に引きずり込み、今度はその「成功」を土台に中国への戦争計画を立て、発動の準備を進めてきたことをあけすけに語っています。

そして岸田政権もこのシミュレーションに沿って「**5年間で**

われわれはウクライナで大きな成功を収めた。**2014年以來、『舞台作り』を進めたからだ。今は対中国戦争に備え、日本と準備を進めている。**



第3海兵遠征軍
ピアマン司令官



岸田首相

極めて現実的なシミュレーションを行った上で……防衛力の抜本的強化を具体化しました。(通常国会・施政方針演説)

**「抑止」はウソ!
これは先制攻撃**

「日本が直接攻撃されなくても、アメリカ軍が攻撃を受けた場合に集団的自衛権行使として『反撃能力』を発動することができる(1月30日、衆議院)」

43兆円もの大軍拡予算**(今年度は6兆8219億円で前年度比26%増!)**を通し、実際に戦争をやろうとしているのです。しかし、日本の労働者が民間空港・港湾の使用など戦争協力を拒否すれば、中国への侵略戦争はできないということです。「**軍事費2倍化**」反対署名を大きく広げましょう!

ほらぐちともこ
とともに

大軍拡反対のうねりを

世界では戦争・貧困・差別抑圧にデモやストライキが続発しています。日本では4年に1度の投票のみが政治参加の手段の

ように言われ、選挙が終われば全部裏切られる。議会は妥協となれあいのオンパレード。自民党から共産党まで総賛賛です。戦争を止める力は労働者市民、特に女性・若者の行動にあります。軍事費2倍化反対署名への取り組みをお願いします。

署名の拡大に
ご協力下さい
署名用紙はこちらから→



中国への戦争を狙い、台湾・沖縄・日本全土を戦場にする
軍事予算の2倍化=12兆円に反対します

内閣総理大臣 岸田文雄 様

NO WAR	

第一回受付: 2022年1月18日(水)まで / 第二回受付: 2022年1月18日(水)まで / 締め切り: 2022年3月31日(金)まで

※この中「改憲・戦争阻止」大行進 東京実行委員会
事務局: 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1 千代田1-1-1

「絶対反戦」を広げる ほらぐちさんの区議選をともに闘います

事実上の戦争の戦端が開かれた。「絶対反戦」とは、「ロシアもNATO・アメリカも戦争はするな」、そして「自国は戦争するな」と言えるかどうかで試される。「軍拡反対」と言いながら戦争を論じない「左翼」勢力もいる。これは必要な戦争は行うということだ。資本主義は結局戦争に進む。どの国の民衆も祖国のために死ぬことを選択させられた。「労働者に国境はない」——その声を今、大きくあげる時が来ている。ほらぐちさんの選挙は世界戦争を阻止する闘いです。



高山俊吉 弁護士

改憲・戦争阻止! 大行進
呼びかけ人。交通災害
問題でテレビなどの出
演多数。